



湘南わかばグループ健康ニュース No.215 2017年5・6月号

わかば

特定医療法人 湘南中央病院・湘南わかば苑・わかば訪問看護ステーション
社団若林会 若林会居宅介護支援事業所・藤沢市明治いきいきサポートセンター
(地域包括支援センター)

発行者/今井重信 編集責任者/呉 鐵 仁
〒251-0056 藤沢市羽鳥1-3-43 Tel0466(36)8151 Fax0466(35)2886
URL <http://www.swg.or.jp> E-mail wakaba@swg.or.jp

【理 念】

地域の人々とともに歩み
健康を守り良質な医療と介護を
提供します。

【基本方針】

いつでも受けられる医療と介護
地域に出る医療と介護
包括的な医療と介護
納得ずくの医療と介護



「ときのわすれもの」～住むまちの風景～

タイトル『江の島』



今回から1983年生まれの戸塚伸也さんの作品です。湘南台高校から武蔵野美術大学油画科を卒業し、現在多方面で活躍している戸塚さんは鎌倉在住。初めての「江の島体験」は、江ノ電江ノ島駅から洲鼻通りを通り抜けて地下道の前でパッと広がる江の島でした。134号から見る江の島、小田急片瀬江ノ島駅に降りて見る江の島、微妙に違います。東海道藤澤宿から歩いた江戸時代の人たちは洲鼻通りコースでしょうか？ (作者 戸塚伸也/企画 宮原青子)

藤 沢 市 成 人 検 診 は 6 月 から

主 な 記 事

院長就任のご挨拶	湘南中央病院 院長 池田全良 (2)
新任医師紹介	福崎幸治/横山宗昂/山本至宏/中島大輔 (3)
乳がん検診について	健康管理センター 鈴木瑞穂 (4)
平成 29年度藤沢市成人検診のご案内	健康管理センター (5)
おすすめ健康レシピ パクチーと豚肉の味噌炒め	栄養管理室 本多利光 (5)
エッセイ 桜	葉山淳子 (6)
地域「在宅医療を考える会」市民公開講座を終えて	在宅診療部 奥野滋子 (7)
地域「在宅緩和ケアはじめての一步勉強会」基礎編を終えて	在宅診療部 森谷記代子 (7)
こえ 投書箱から	統括事務部長 伊藤稔 (7)

院長就任のご挨拶



湘南中央病院 院長 池田 全良

2017年4月1日より、湘南中央病院の院長に就任しました池田全良でございます。就任に当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。

2013年4月より当院が東海大学医学部整形外科教室の関連病院（出向病院）になり、同時に私は大学人事によつて当院の副院長・整形外科部長に就任致しました。

以来、今まで携わつてきた大学における臨床業務および学術活動を離れ、当院が湘南東部医療圏の中核病院という位置付けの中で、この地域の整形外科領域において良質な医療を提供するべく診療に励んで参りました。

特に私が専門とする「手外科」の専門領域を掲げる病院が藤沢市をはじめとする近隣の医療機関には競合しないということもあり、近隣の医療機関から多くの診療紹介をいただきました。特に藤沢医師会整形外科医会をはじめ、大学関連の諸先生方にはご支援を賜つて参りました。この場を借りまして改めて感謝申し上げます次第です。

一昨年は開院60周年を迎えるという記念行事が催されました。その間、当院が地域における包括的な医療と介護を基本方針として、今日まで脈々と取り組んでこられた系譜を改めて認識しました。

そのような中で、私の専門領域とは別に、地域における当院の果たすべき役割を大切にして、包括的に地域医療に貢献することがもう一つの柱になりました。

また、昨年度は日本医療機能評価機構によつて当院の医療の質が審査された年でした。全般的には病院機能として適切に行われているという評価をいただきましたが、その中でも当院が極めて優れている点は、「地域の人と共に歩む」ことが基本理念となつて活動されていることです。当院の医療スタッフは退院調整から在宅診療まで継続的かつ包括的な対応を行っている点、地域住民の健康増進のために積極的に地域活動に取り組む貢献度が評価された点、患者・家族に親身になって対応できている点でした。

今後このような医療サービスの質を維持・向上させることが責務であると考えます。

政府の専門調査会による2025年医療機能別必要病床数の推計を基に、医療提供体制を示す「地域医療構想」が各都道府県でまとまり、全国的に入院ベッド数の削減とその受け皿となる在宅医療の充実を目指す地域包括ケアシステムの構築が急務な状況であると報道がなされました。

しかしながら神奈川県では高齢者人口の将来的推計から、全国的な傾向とは異なり、ベッドの需要が増える傾向にあるようです。この湘南東部医療圏においても慢性期医療を対象としたベッドの充実に必要であり、当院としてはこのような状況を踏まえて高齢者を対象とした内科的・外科的医療（高齢者医療）と介護的医療（高齢者医療）と介護に力を注ぐ必要があります。これと並行して高齢者に特有の骨粗鬆症、脊椎疾患、変形性関節症といった私の専門領域においても地域の健康増進活動に参画する用意があります。また更なる医療スタッ

フと医療設備の充実によつては、「手外科」・「脊椎外科」といった専門領域の診療を展開する用意があります。

このような観点から、当院が地域に根差した医療に加えて、近隣医療機関から更なる信頼を受け、「地域において輝ける病院」を目指していくことがこれからの抱負でもあります。

このような目標に向かって、これまでの経験を活かしつつ、当院として地域の皆様に安心してご利用いただける医療と介護を展開して参りたいと思ひます。

当院スタッフとともに明るく元気よく働けること、そして当院スタッフの一人ひとりが勤務することを誇りと感じる「ときめく病院」でありたいものです。

今後湘南中央病院が慕われ信頼される医療機関としての役割が遂行できるよう努力して参りたいと思ひます。引き続き倍旧のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新任医師紹介



在宅・緩和ケア
福崎 幸治

みなさん、こんにちは。2年前から在宅診療部で非常勤として勤務しておりましたが、この度4月より在宅・緩和ケア部門の常勤医となりました福崎 幸治（ふくざきこうじ）と申します。

もともとは出身大学の山形大学で卒後研修を受け、そのまま約10年間呼吸器内科医として山形県内で働いておりましたが、地元の神奈川県に戻るのが契機に3年前に緩和医療科に転向しました。はじめの1年はピースハウス病院という神奈川県西部にある独立型ホスピスで研修し、その後2年は横浜市瀬谷区のみぐみ在宅クリニックで研修しました。

私なりに色々と思うところがあつて緩和医療科に転向した訳ですが、患者さんが残された人生をどう生きるかを支える、穏やかに過ごせるようサポートする、それが自分の使命だと考えています。

湘南中央病院でみなさんと一緒に理想の医療を追求していきたいと思えます。至らぬ点が多々あると存じますが、どうかよろしくお願ひします。



整形外科
横山 宗昂

* * *

4月より湘南中央病院整形外科に入職いたしました横山宗昂（よこやまむねたか）です。

平成21年に東海大学を卒業し、自分自身が学生時代にラグビーをしていたこともあり、スポーツに興味を持ち東海大学整形外科に入局しました。

昨年度は北海道の旭川市の進藤病院に1年間赴任し、夏はエアコンが不要で、冬は最低気温がマイナス20℃を下回る環境を経験させていただきました。

そのため今年度から湘南中央病院に赴任させていただくことになり、関東の夏場の気候を乗り切れるか今から不安を感じております。

何かとご迷惑をおかけするかと思ひますが、いち早く業務と環境に慣れ、みなさんに貢献できればと思っております。

今後ともよろしくお願ひいたします。



整形外科
山本 至宏

本年4月より湘南中央病院にて毎週水曜日に整形外科で外来、手術を担当させていただくことになりました山本至宏（やまもとゆきひろ）と申します。専門は脊椎脊髄外科です。

現在は東海大学八王子病院に勤務しております。水曜日に湘南中央病院で、主に骨粗鬆症による脊椎骨折で背中が丸くなった高齢の方を低侵襲手術である経皮的椎体形成術を行い、痛みをとるとともに丸くなった背中を少しでも元通りのまっすぐな背中にする事です。

また腰椎椎間板ヘルニアや腰部脊柱管狭窄症で下肢痛にて歩行困難になっている方を、必要に応じて外科的治療を行い普通に歩行できるようにすることを念頭に、患者さんの診療に携わっていきたく考えております。

若輩者ではございますが、少しでも湘南中央病院の一員として貢献できるよう頑張っていきたいと思いますので、何卒よろしくお願ひいたします。

〈所属〉
東海大学医学部付属
八王子病院
● 整形外科講師
● 整形外科医長

* * *



整形外科
中島 大輔

4月より湘南中央病院で週1度金曜日に外来をさせていただきます。ただ今ことになりました中島大輔（なかじまだいすけ）と申します。東海大学整形外科に所属しております。

地域に密着したこの病院の一員として、地域医療に貢献できるように頑張っていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

乳がん検診について



湘南中央病院

健康管理センター 課長 鈴木 瑞穂

日本人女性の12人に1人が乳がんにかかるといわれています。乳がんの急激な増加は、食生活やライフスタイルの変化が女性ホルモンの分泌に影響しているためとみられています。乳がんは、30代から40代にかけて急増します。予防法はなく、早期発見が大切です。早期発見であれば約90%の人が治癒します。早期発見のためにセルフチェックや検診を定期的に受けましょう。

現在のところ、乳がんによる死亡率低減効果が確認された有効とされる検診法はマンモグラフィとされています。(日本の乳がん検診のガイドラインより)しかし、乳腺の発達している人や、閉経前の若い人は、『乳腺超音波検査(エコー)』との併用する検診をおすすめしています。マンモグラフィと乳腺超音波検査のメリットとデメリットは下記の表を参考にしてください。

藤沢市の乳がん検診はマンモグラフィのみとなっているので、乳がんを心配される受診者様からのご要望で、今年の4月から乳腺超音波検査が検診として単独で受けられるようになりました。当センターの看護師・検査技師は、ピンクリボンアドバイザーの資格を全員取得しておりますので、お気軽にご相談ください。

乳腺超音波検査(エコー)とは

人間の耳には聞こえない音を機械から発し、臓器に音を当てて返ってくる反射の様子を画像にしているものです。超音波を出す器具を直接乳房に乗せて動かし、写し出された画像を見ながら診断を行ないます。

マンモグラフィとは

X線による検査で撮影した画像を診断します。放射線量は、日本~ニューヨークを飛行機で往復するときに通じる自然放射線とほぼ同じで、大変低いため被曝の心配をする必要はありません。

◆乳腺超音波検査(エコー)とマンモグラフィのメリットとデメリット◆

	メリット	デメリット
乳腺超音波検査 	<ul style="list-style-type: none"> ・痛みがない ・小さなしこりを見つけることができる ・乳腺の発達している人や閉経前の若い人でも、しこりが発見しやすい ・被曝の心配がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・検査する人の技術の差がでやすく、人によってはがんを見落としてしまう ・がんではない良性のしこりも拾ってしまう
マンモグラフィ 	<ul style="list-style-type: none"> ・しこりだけでなく石灰化を見つけることができる ・40代以上の女性、特に閉経後の女性の早期発見が得意 ・過去のフィルムと比較ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・痛みを伴う場合がある ・乳腺が発達している閉経前の若い人の乳がんがみつけにくい ・線量は少ないが被曝するので、妊娠中や妊娠の疑いがある場合は受けられないことが多く、続けて何度も受けられない

★健康管理センターでは、乳がん検診を受けること、早期発見の大切さを一人でも多くの女性に伝え続けていきます

<乳腺超音波検査(エコー)のご案内>

検査実施日 月・金曜日 14:30 ~ **費用** 6,500円 (価格は税抜きです)

検査所要時間 30分程度

*乳腺超音波検査は、検査技師が行ないます。男性技師・女性技師の指定はできません

予約先 → 健康管理センター 0466-36-8155 (検診予約直通)



平成 29 年度藤沢市成人検診のご案内

1. 期 間 **6月1日(木)～10月31日(火)まで**
2. 対象者 (藤沢市より検診対象者に【受診券】と【診査票】が送られてきます)
 - ① 藤沢市国民健康保険加入者の40歳～75歳未満の方・・・こくほ健康診査(特定健康診査)
 - ② 神奈川県後期高齢者医療制度加入者の75歳以上の方・・・後期高齢者等健康診査
 - ③ 藤沢市在住の40歳以上の方・・・肺がん・大腸がん・肝炎ウイルス・ABC・前立腺がんの各検診
3. 予約方法 (予約制です)

電話予約 0466-36-8155 (予約直通)
 予約受付時間：午前8:30～午後16:00まで ※水・土曜日のみ 午前8:30～12:00まで
4. 当日持参するもの (当院で初めて受けられる方はお問い合わせください)
 - ① 受診券(後期高齢者・特定健診・各がん検診) ※切り取らずにお持ちください
 - ② 診査票 ※左側の問診欄をご記入の上、お持ちください
 - ③ 健康保険証 ④ 診察券 ⑤ 平成28年度の健康診査結果票 ※平成28年度当院以外で受診された方
5. 健康診査の内容

計測・検尿・採血・診察

※心電図・眼底検査は平成28年度の結果をふまえ、医師の判断により実施となります
 それ以外の方は、自費で受ける事も可能です。心電図 1,300円 眼底検査 1,200円 (価格は税抜きです)
6. 受診当日のご注意

午前中に受診される方は、朝食を食べずにご来院ください。(水・お茶は飲んでもかまいません)

【お薬を服用中の方へ】

 - ・ 血圧を下げるお薬や心臓のお薬は服用してください。
 - ・ 糖尿病の治療を受けている方は、低血糖を予防するため、普段通りに朝食をとり内服、またはインシュリン注射を行って、ご来院ください。
 - ・ それ以外のお薬については、事前にかかりつけの医師にご相談ください。
7. 胃がん検診・乳がん検診については、お問い合わせください

胃がん検診・乳がん検診は1年を通して実施しております。**予約が必要です。**



健康管理センターのスタッフです

湘南中央病院 健康管理センター TEL: 0466-36-8155

パクチーと豚肉の味噌炒め



本多栄養士 おすすめ健康レシピ



《材料 2人前》

材料

豚肩ロースこま切れ肉・・・100 g
 パクチー・・・・・・・・・・ 60 g
 長ネギ・・・・・・・・・・ 60 g
 ゴマ油・・・・・・・・・・ 10 cc

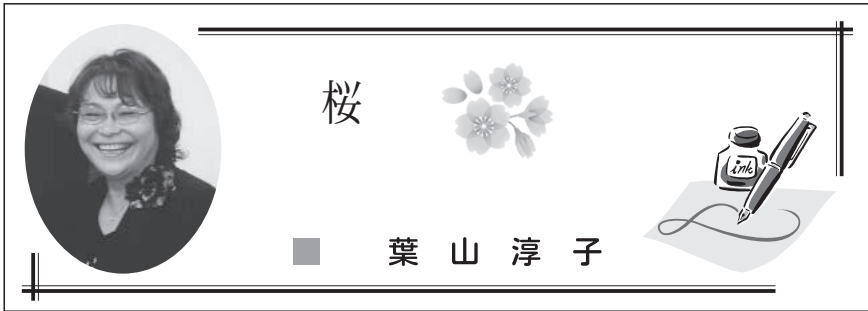
463kcal 塩分 1.3 g

味噌だれ (あわせておく)

味噌・・・・・・・・・・ 10 g
 みりん・・・・・・・・・・ 10 cc
 料理酒・・・・・・・・・・ 10 cc
 砂糖・・・・・・・・・・ 3 g

- ① パクチーは、3センチ位の長さに切り、長ネギは斜め切りにする
- ② フライパンにゴマ油をひき、豚肉は軽く火が通る位炒める
- ③ ②に長ネギ、味噌だれを入れ最後にパクチーを入れて出来上がり

☆パクチーは独特の香りがするので苦手と言う人もいますが、栄養が豊富で、特にビタミンAが多く、疲れ目などに効果があります。また、ビタミンB2、ビタミンCも含まれていて疲労回復、美肌効果などがあります。食べたことがない人は、是非一度トライしてみてください。



4月というのにことのほか寒く感じるのは、トシのせいなのか、はたまたフトコロのせいなのか。月曜日と水曜日に、まだクビにもならず「サービス付き高齢者住宅ラウンジヒル湘南台」に通わせてもらっている。家から湘南台の仕事場まで車で通っているが、途中の引地川づたいをポンコツ軽自動車で行くと、ああ春だなあと思われる個所があちこちに見えてくる。自分の家ではというと白モクレンが咲きクリスマスローズが面倒もみてもらえないのに一生懸命咲いている。健気だなあと感じる瞬間だ。

夫亡きあと敷地内に息子が建ててくれた二世帯住に越した私は、古い家にあった思い出深い木たちも何本かは連れて来て移植した。松と、黄色いモッコウバラと、そして桜。それぞれの捨てがたい思い出と共に。松は私がヨメに来た時にもうすでにあっただのでベツモノ、センパイ。モッコウバラは子供たちが何才かの時に「母の日」のプレゼントとしてくれたもの、そんな可愛い時代もあったのだ。その木は大きくなってというか、なりすぎてお隣さんにもご迷惑をかけるほどに。でも私にとってはかけがえのない木たち。

さて桜。私にとって初代の桜は、義弟が高校生の頃、遊行寺の開山忌で買ってきて植えた苗だそう。それがもの見事大きくなった。それもそのはず50年もたったのだから。立派な桜花の下で「呉越同舟での談論風発会」を何回経験したとか、ご近所様にはご迷惑な話だ。名だたる先生方も桜にゃ弱いのかなあ。ゴザを敷いて円陣になり一升瓶片手にバンバン喋るどンドン喋る、そんな光景が毎年あった。

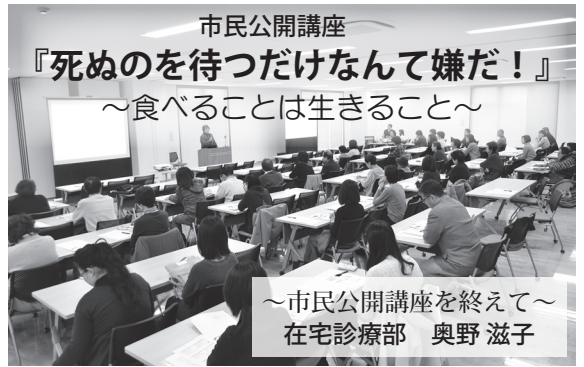
桜の虫退治はヨメに来た年から私の仕事だった。実家でもやっていたから。チビな私は届くところまではやったからと後を夫に頼みにいくと、一目散に走って逃げる。何故逃げるのかは後から分かった。ケムシ、蛾が大の苦手だったのだ。あの走って逃げるさまは、私にとってはむしろ可愛い光景だった。デカイ話をしててもケムシ1匹で逃げ回るとは・・・

そして、衆議院宿舎にいたころ、ある日家に帰ってみたら、桜がなかった。あの大きい桜がなかったのだ。屋敷うちには大きすぎるようになったからと、オット。ショックだった。私自身、そんなに桜に思いがあるとは思ってなかったけれど、物足りないことおびただしかった。小さ

な桜でいい自分の還暦のご褒美にと、「私が生きているうちに花をつけるくらいの木」とお願いして植えてもらったソメイヨシノ。もう花も十分につくくらい育っていたから移植は難しいのでは？といわれたけれど、置いてくるわけにはいかないッショ！ダメもとで移植を決行した。もし私に生命力なるものがあるのならきっと桜は根付くはずだと。もの見事に5年たった今も、毎年桜は咲いてくれている。

今年の桜は開花が遅かった。4月4日大学の同期の人たちと東京で花見をすることになっていた。東京では7～8分咲きといわれたが（テレビ情報）中目黒の目黒川沿いでは3～5分だった。藤沢はこれまたもっと遅く我が家の桜はつぼみこそあれど1輪も咲いていない。色々な方が桜が咲いたかまだかの論議をしておられるけれど、一斉に咲くのが桜だと思っていた。それが今年は木によってご機嫌の良しあしがあるようで、なんか欲求不満な桜花爛漫な景色であった。気象情報によると桜は冬の寒さが蕾をつけるために大切で、暖冬だと蕾がつきにくいのだそうだ。引地川沿いの桜も4月10日ごろが満開だった。

でも咲いていなくても「花見」はできるものらしい。花見御用達の場所、上野公園の映像がテレビから流れていた。ブルーシートと提灯とそして賑やかにはしゃいでいるヨッパライさんと、それは毎年のように楽しそうだった、花はあまり咲いていないのに。



は主菜・副菜を優先し、汁物によっても副食や水分が摂取できること、日々の活動に見合った食事が適切であることが示されました。また食事の工夫、栄養補助食品の応用は具体的で実践的であり好評でした。

藤沢市歯科医師会の歯科衛生士から、嚥下や誤嚥の機序についての解説の後、口腔ケアの重要性について症例提示があり、正しい口腔ケアを実践継続することで年齢に関わらずいかなる状態の方であってもQOLの向上が期待できることを学びました。また藤沢市の在宅歯科医療地域連携室の紹介や依頼方法などが示され、参加者から「積極的に利用したい」との意見がありました。

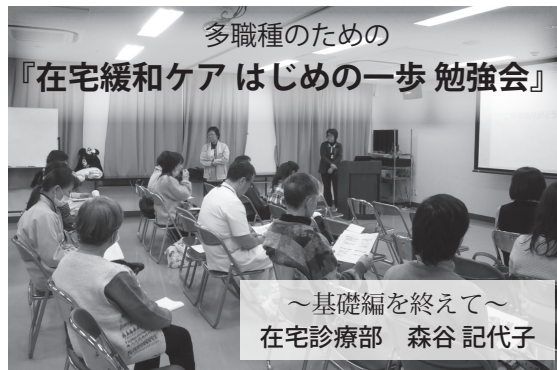
去る平成29年3月11日(土)にココテラス湘南(辻堂駅北口)に於いて、「在宅医療を考える会」主催で市民公開講座を開催いたしました。

病气や衰弱によって食事が摂れなくなつたときの悩みは深刻であり、患者や介護者から具体的な対応方法について相談される機会が増えてきました。

今回の講座は「食へることは生きること」をテーマとし、在宅医療、緩和ケアに携わる医師、看護職、介護職、福祉職、在宅療養中の患者及びその家族の計83名の参加がありました。

管理栄養士から栄養の基本、加齢等で食事が減少した時に

なつたのではないかと考えています。



テーマは「緩和ケアとは何か」「地域での医療連携」「正しい鎮痛剤の使い方」「呼吸器・皮膚・精神・消化器症状への対応」「食事と栄養について」「在宅療養のための制度」「終末期医療と人の死」「グリーフケアについて」等多岐にわたりました。

参加者はケアマネジャーが最も多く、次いで看護師、薬剤師、相談員、医師、ヘルパー、ボランティアでした。参加動機は「内容に興味があった」が約8割を占めており関心の高さがうかがえました。

本誌の『わかば』にも勉強会の案内を掲載して『わかば』を見てと参加された方もいました。仕事帰りの遅い時間にもかかわらず毎回参加してくれた方も多く、講義後のアンケートで「講義を聞いて考えが深まった」「新しい知識が増えた」「意識付けになった」などの意見、感想が多く寄せられたことは講師及び事務局一同の励みとなりました。

そして嬉しいことに今年度も勉強会を継続する声が多く現在計画中です。案内が出来次第『わかば』でお知らせします。どうぞよろしくお願ひします。

●外来待合室の椅子についての意見をいただきました。

外来待合室の椅子は腰痛で通院している人にとつては座ることのできない低い椅子ばかりである。腰高の椅子を置いて欲しいと言つて意見です。

ご指摘の通りですね。一般の方にとつては普通に利用できる椅子でしたが、腰痛の方用の腰高の椅子も必要でしたね。

今回、腰痛でご来院される方々のために、腰高の椅子を設置することにしました。長いことご不便をおかけしまして申し訳ありませんでした。その人の立場にたつて考えると言うことの大切さを思い起こさせていただいたご意見です。貴重なご意見ありがとうございました。

投書箱から

(ご案内)

当院では節電と地球温暖化対策の一環として、毎年夏期間を軽装(クールビス)で執務させていたいております。

今年度も5月1日(月)から9月30日(土)までの期間を原則ノーネクタイ、ノー上着とさせていただきますのでご理解下さいませよう宜しくお願いいたします。

統括事務部長 伊藤 稔

◆ 5月の外来診療担当表 ◆

専門外来

一般外来

2017.5.1 現在

	午前 午後	月	火	水	木	金	土
内分泌 (糖尿病)	午前 午後		酒井 (午前) 予約		酒井 (午後) 予約		酒井 (午前) 予約(第3,4)
胸部 化学療法 外来	午前		長田 予約				
胸部 外科	午後					長田 予約	
乳腺 形状	午前			○			
皮膚科	午前			露木			
心療 内科	午前		菌部 予約		三吉 予約		
神経 内科	午前 午後					松川 予約	
リウマ チ科	午前						永瀧(泰) 予約
禁煙 外来	午後	小川 予約	小川 予約		小川 予約	小川 予約	小川 予約(応相談) (午前)
緩和 ケア科	午後			片町 予約	片町 予約		

	午前 午後	月	火	水	木	金	土
内科	午前	村川 一般	岡田 一般 循環器	岡田 一般 循環器	岡 一般	村川 一般	新城 第1・3・5 岡 第2・4
		渡戸 一般	渡戸 一般	新城 一般	永瀧 一般	永瀧 一般	永瀧 第1・3・5 岡田 第2・4
				相澤 (予約)	相澤 (予約)	相澤 第2 (予約)	
	午後	岡田 一般 循環器	永瀧 一般		新城 一般	永瀧 第1・3・5 岡田 第2・4	
外科	午前		呉	池田(清)	呉	長田	松崎
					北濱 (予約)		
	午後	松崎	長田		呉	池田(清)	
整形外科	午前	池田(全)	庭山	池田(全)	芹ヶ野	中島	芹ヶ野
	午後	今井	横山	山本	今井	横山	横山
泌尿 器科	午前	多田	多田	多田	多田	多田	多田 (望月) (井上)
	午後		多田				

(専門外来は予約が必要です。詳しくは総合受付でお尋ね下さい)

外来診療
受付時間
午前 8:30 ~ 11:30
※再診受付 午前 8:00 ~
午後 14:30 ~ 16:30

休診 水曜午後、土曜午後、日曜日・祝日

※医師の都合等により休診・代診となる場合がありますので、事前にお問い合わせ下さい。

湘南中央病院
健康フェスティバル2017 開催します

日時：2017年5月14日(日曜日)
午前9時30分~午後3時まで
場所：湘南中央病院 前庭・1階フロア 他

◆各種測定(血圧・血管年齢・骨密度等)、各種相談、AED体験、献血など……
『健康フェスティバル2017』実行委員会 (お問合せ先：0466-36-8151)

湘南中央病院
今月のギャラリー (2017年5~6月)
~心澄む時を求めて~ 清水正仁 写真展



焦りの日々。そこから逃れる為に山に通いはじめたのに、結局、日常の何たるかを自然から教わる事となり、普段の生活に戻る自分。いつしか歩き、撮る事を通じて山に心の拠り所を求めようになりました。奥深い自然に畏敬の念を抱いた時、自分の歩幅がわかった気がします。すると一歩の尊さを感じようになり、悩みも整理浄化されていきました。こうして自身の内面を追及し、形となった作品達を発表させていただきます。

連絡先 清水正仁
E-mail: ma-3.k1113@tbt.t-com.ne.jp
Mobail-mail: ma-3tokei.1113@docomo.ne.jp

編／集／後／記

花屋の店先には色とりどりのカーネーションが並ぶ頃となりました。平成29年度の最初の健康ニュース『わかば』をお届けします。

例年5・6月には、理事長や病院長による診療・事業計画などが巻頭ページ、続いて新任医師紹介の記事が定着となっています。今年も池田全院長から就任のご挨拶でした。記事にもありませんが、当院では開院以来、地域のみならずの暮らしに根ざした、予防医学からターミナルケアまで幅広い医療・介護活動を継続的・包括的に行なっています。今号の記事は、偶然にも乳がん検診(予防)から在宅医療(緩和ケア)と当院の活動を象徴するような紙面構成に思えたのは私だけでしょうか。

時代の流れと共に医療・介護を取り巻く環境も変化し、地域の特性も様々です。新院長と新任医師・職員と共に、目指す医療・介護の姿は忘れず、時代の変化に対応しながら、地域に根ざし、みなさんに信頼される「地域において輝ける病院」となるよう努力してまいります。

(看護師 石井 由紀)